

# 春季彼岸会永代経法要

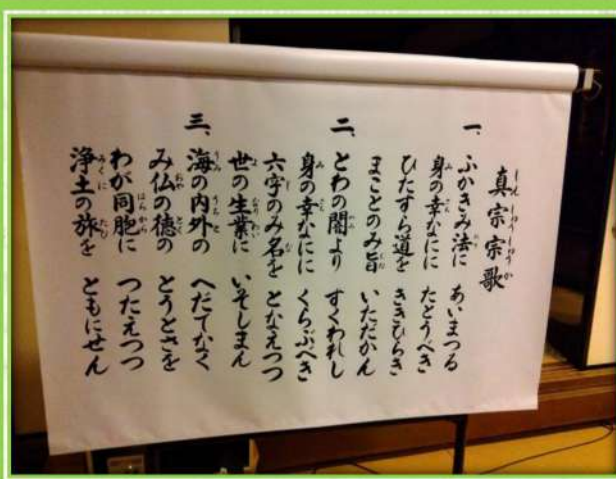
2025. 3. 20(木)

講師: 貴島 信行 先生

講題: 「大悲のころ」



三寒四温の三寒の一日でしたが  
多くの方がお参りくださいました。



真宗宗歌をご唱和いただき、その後「仏説阿弥陀経」のおつとめをしました。



お供え、ほっとけ  
米のお米も頂戴  
しました。有難うご  
ざいました。



誕生日は先ずお礼を言う日。生まれさせてもらったことには感謝しかありません。両親にお礼を、お彼岸はご先祖の方々にもお礼を申し手を合わせる日ですね。

親にはお礼言っても阿弥陀様にはなかなかお礼申せない。阿弥陀様のおこころを聞か(信心をうる)なければ「南無阿弥陀仏」とお礼申すことも出来ません。

法事をつとめたい、お墓参りをしたい自分が供養しているようで、実は阿弥陀様・亡き方のお慈悲に照らされ導かれてお念仏申す身にお育ていただきとお聞かせくださいました。



納骨されている方と一緒に納骨壇の前でお彼岸のおつとめをしました。